

第13回 Osaka Science-based Kampo 研究会 学術講演会

日 時

2026年2月21日(土)16:00 ~ 17:30

開催形態

Zoom (ズーム) を使用してのライブ配信

テーマ:がん医療における漢方薬の役割について

教育講演 16:00~16:45

たけだ たかし

座長: **武田 卓** 先生 近畿大学東洋医学研究所 所長・教授

はやかわ よしひろ

演者: **早川 芳弘** 先生 富山大学 和漢医薬学総合研究所
病態制御部門 生体防御学領域 教授

『がん免疫療法における漢方薬の可能性』

特別講演 16:45~17:30

はやし ひでとし

座長: **林 秀敏** 先生 近畿大学医学部内科学教室腫瘍内科部門 主任教授

もとお よしはる

演者: **元雄 良治** 先生 金沢医科大学名誉教授/福井県済生会病院内科部長/
日本がんサポートケア学会漢方部会長

**『がん支持療法における漢方製剤のエビデンス:
いかに有効に安全に使うか』**

●セミナーお申し込みについて

【事前登録二次元コード】

※本セミナーはご自身のPC・タブレット・スマートフォンにてご視聴頂けます



【事前登録用URL】登録いただいたメールアドレスに視聴用URLが送信されます。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ZKo5UON5Qp2ThPCL7Da5gA

大阪府医師会生涯研修システム1.5単位 CC83(相補・代替医療(漢方医療を含む))を申請中です

共催 Osaka Science-based Kampo研究会、株式会社ツムラ

2503880

【早川 芳弘先生 ご略歴】

2001年3月 薬学博士 富山医科薬科大学(現:富山大学)薬学研究科修了

2001年4月 富山医科薬科大学 和漢薬研究所 博士研究員

2001年1月 Senior Research Officer, Cancer Immunology Program,
Peter MacCallum Cancer Centre (Melbourne, Australia)

2007年1月 万有製薬つくば研究所 薬理研究部リサーチフェロー(グループリーダー)

2009年3月 東京大学 大学院薬学系研究科 生体異物学教室 特任講師

2011年3月 同特任准教授

2012年4月 富山大学 和漢医薬学総合研究所 准教授

2017年4月 富山大学 和漢医薬学総合研究所 教授

2019年4月 富山大学 評議員(2021年3月まで)

2021年4月 富山大学 和漢医薬学総合研究所 所長(2025年3月まで)

<所属学会>

日本癌学会(評議員)、日本免疫学会(評議員)、日本がん転移学会(理事、評議員)

日本がん免疫学会(評議員)、日本がん分子標的治療学会(評議員)、和漢医薬学会(理事、議員)、国際マクロファージ分子細胞生物学研究会(運営委員)

【元雄 良治先生 ご略歴】

1980年 東京医科歯科大学(現 東京科学大学)医学部医学科卒業、同年金沢大学第1内科入局

1984年 米国テキサス州ダラス・ワドレー分子医学研究所研究員(2年間)

1988年 金沢大学がん研究所腫瘍内科助教、1992年 同講師、2003年 同准教授

2002年 フランス・マルセイユ国立医学研究所に文科省短期在外研究員として滞在

2005年 金沢医科大学腫瘍内科学主任教授、集学的がん治療センター長

2021年 金沢医科大学名誉教授、医療法人社団愛康会小松ソフィア病院腫瘍内科部長

2023年 福井県済生会病院内科部長・集学的がん診療センター顧問

<学会活動>

米国内科学会最高栄誉会員(マスター:MACP)、国際東洋医学会(ISOM)会長、国際漢方医学会(ISJKM)副会長、日本がんサポート・ティップケア学会漢方部会長、日本東洋医学会理事(EBM委員会・国際委員会担当)、和漢医薬学会代議員(元理事、第38回学術大会長)、日本医学英語教育学会評議員(元理事、第24回学術集会長)、日本病態栄養学会学術評議員、腫瘍内科医会顧問(元代表)、総合内科専門医、がん薬物療法専門医、がん治療認定医、漢方専門医、消化器病専門医、肝臓専門医

株式会社ツムラ・堺泉南営業所(担当:石堂)

TEL:06-6441-4138 ※当日の連絡先:080-6862-2874 (石堂携帯)

二次元バーコードまたは URL が読み取れない場合は、ishidou_tomoya@mail.tsumura.co.jp まで
メールにて視聴希望の旨をご連絡をお願いいたします

(個人情報について)

本セミナーにご参加された方々の個人情報を以下の目的にご利用させていただくことがございます。

なお、個人情報につきましては、安全管理のために必要な措置を講じ、適切に保管・管理を行います。

① 本セミナーの運営の為

② 本セミナーの開催に関する情報提供の為